

鉄板に挟まれ

鋼材の積み降ろし作業中

『挟まれ』事故に注意しましょう

手抜き作業・不安全作業は、絶対に行わない

ちょっとした油断が、大きな事故につながる

慣れてきた時ほど慎重に！

慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります

「鉄板に足が挟まれた」 崩れた鉄板4枚に左足首が

20代男性従業員が開放骨折 恵庭市

2026年9月16日 18:45

16日午後3時ごろ、恵庭市の鋼材加工工場で従業員から「鉄板に足を挟まれて出血している」と消防に通報がありました。

警察と消防によりますと、クレーンで台の上に積んでいた鉄板が崩れ、男性作業員（20代）が床と鉄板4枚の間に左足首を挟まれたということです。

男性は左足首を開放骨折する重傷で、搬送時意識はあったということです。警察が当時の状況を調べています。